

尾上町内会のみなさまへ

尾上町内会
町内運営部会発行

令和6年1月号おのうえ町内会だより



新年のご挨拶

尾上町内会長 次田泰裕

新春のお慶びを申し上げます。皆様、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が、「第5類」に移行されたことにより、通常の生活に戻りつつあり、昨年の最も印象に残る行事として、「桃太郎プロジェクト」の実施と共に「第2回尾上秋まつり」を開催できたことは、町内の皆様方のご協力の賜物と感謝しております。本年も、コロナ対策を考慮しつつ、目と目を合わせ、声を掛け合い、触れ合いの機会を多くし、目配り、気配り、そして、労りの気持ちを持って、積極的な町内活動へのご参加により、絆を深め、一層の安全・安心な町内になることを祈願いたします。

(裏面に続く)

I. 令和5年 秋の防災教室「災害時避難所運営シュミレーション」のご報告

令和5年11月25日 企画：尾上町内会防災部会

去る11月18日(土曜日)秋の防災教室を尾上公会堂で実施しました。今回初めてのこの企画には、町内から21名の参加がありました。きょうの本題は、「災害時の避難所運営シュミレーション」ですが、最初に8月6日にももっご広場から桃を流した「尾上桃太郎プロジェクト、桃流し」のイベントを広報部が編集したDVDを上映しました。

防災教室では、まず中山学区安心安全ネットワークで中山小学校区の全世帯に配布している岡山市の防災マップを紹介し、尾上のハザードマップを見ながら個別避難計画のワークシートに記入してもらいました。大災害が起きた時の行動は、災害の種類や自分の年齢や住んでいる場所、家の築年数等によって一人ひとり違ってきます。たとえば大地震の場合、尾上地区は河川が運んできた土砂が堆積した場所なので地盤の液状化が心配されます。築45年以上前の建物、昭和55年よりも前に建てられた家は耐震施工が十分ではありません。屋根に瓦を乗せ、泥や漆喰で固めた伝統的な日本家屋は地震には弱い作りになっています。阪神淡路の大震災後に全国的に学校や公共の建物は耐震工事が行われました。ところが個人の家は自分で耐震施工をしなくてはならないので現実的には古い木造家屋の耐震工事は進んでいないのが実情です。いま中石や南浦地区で新しく建てられている家は軽量鉄骨の耐震強度のある施工がなされているはずですが、軟弱な地盤の上に建てられていることになりません。

水害の場合は6年前の7月に発生した西日本豪雨を思い出していただければいいのですが、小学校の東にある横手堤からの越水が起こって尾上全体が浸水してしまいました。笹ヶ瀬川は氾濫危険水位を超えていましたが河川の決壊は起こりませんでした。決壊していたら尾上のかかり多くの家屋が床上浸水になっていたと思われます。倉敷の真備地区や岡山の平島地区のようになっていたかもしれません。

大地震と大水害が起きた時を想定して自分の住んでいる場所の災害リスクを考えながら「個別避難計画のワークシート」をチェックしてもらい、各自の気づきを発表していただきました。

(次頁へ)

(次面に続く)

(前頁より)



○小学校の東、橋手堤からの越水と小学校付近の浸水 ○尾上公会堂前の浸水



○防災教室の様子

次に簡易トイレと簡易ベッドの組み立てを行いました。6年前の7月に起きた豪雨災害では、尾上の多くの家が床上・床下浸水の被害にあいました。我が家も床下浸水の被害でしたが、合併浄化槽が浸水してしまい、便器の上まで汚水があふれて汚物が流せない状態でした。このようなお宅は尾上町内には多かつたのではないのでしょうか。そこで簡易トイレですが、いつも自宅に常備しているわけではありません。避難所が開設される中山中学校には、いくつかの簡易トイレや簡易ベッドと毛布等が備蓄されていますが尾上の避難場所には常備していません。そこで、自宅のトイレが使用できない場合には、段ボール箱や汚物を入れるビニール袋等を使って自分で簡易トイレを作ってもらいたいです。(次頁へ)

(裏面に続く)

(前頁より)



○尾上の水害の状況を写真パネルで紹介



○簡易トイレの組み立て



○HUG避難所運営シュミレーションゲームの様子



○参加してくれたみなさん

最後にHUG避難所運営シュミレーションゲームをしました。このゲームは、数人のグループになって自分たちが災害時に避難所を運営するゲームです。リーダーが読み上げるカードには避難してきた人の情報が書かれています。その内容をグループで相談して避難所の図面の中に書き入れていきます。時にはトイレが詰まったとか支援物資の搬入とか避難所に対応しなくてはいけないイベントが発生します。このゲームに正解はないのですが、参加者で相談しながら避難所を運営することにより、チームワークが生まれて参加者の親睦が図れたと思います。

尾上地区に住んでいる皆さんに伝えたいことは、「自分が住んでいる場所や自宅の災害リスクを考えておきましょう。」ということと、「町内の行事に積極的に参加して地域のみなさんと知り合いになっておきましょう。」ということです。大災害が起きた場合には、まず自分の命を守り、周囲の人と協力して自分たちで何とかしなくてはなりません。消防や自衛隊の救助活動、支援物資が届いたりボランティア団体の活動はしばらく後のこととなります。

(次面に続く)

II. 防犯(青パト)パトロール

12月3日(日)・17日(日)夜、町内会と活性化委員会の防犯・交通安全部会が年末の防犯パトロールを行いました。それぞれ4台に分乗して20時に尾上公会堂を出発し約1時間かけて尾上町内全城を廻り防犯を呼び掛けました。

「防災部会」も火災予防の啓発のため12月10日(日)・24日(日)年末の防災パトロールを行いました。



III. 尾上八幡宮注連縄作りが行われました。

12月10日(日)八幡宮の総代、町内有志の皆さんによって注連縄が新しく作られ、本殿、拝殿、幣殿、各末社などにそれぞれ奉納され、氏子の皆さんが健康で穏やかな年になるように願いを込められました。

1月1日(日)には元旦祭・1月21日(日)は祈念祭が行われ対象年齢の方々の「厄除け」と「長寿祝い」の祈念も行なわれます。



(裏面に続く)

IV.



令和6年干支の特徴

【辰】「たつ」は陽の気が動いて万物が振動するので活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年といわれています

V. 1月16日から2月15日までの尾上町内会事業計画

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| (1) 1月18日(木) | 第2回尾上まちづくり正副部長会19:00～ |
| (2) 1月18日(木) | いきいきサロン |
| (3) 1月18日(木) | 登校見守り(防犯・交通安全) |
| (4) 1月19日(金) | 登校時見守り(防災部会) |
| (5) 1月21日(日) | 尾上八幡宮新年祭・厄除け祈願・長寿のお祝い |
| (6) 1月21日(日) | 古絵馬と古札の焼納 |
| (7) 1月21日(日) | 餅つき大会事前打合せ19:00 |
| (8) 1月21日(日) | 運営部会 18:30 |
| (9) 1月23日(火) | 地域センター意見交換会予定(農林分室) |
| (10) 1月25日(木) | あいさつ運動の日(防犯・交通) |
| (11) 1月25日(木) | 三役会議 @ 19:00～ |
| (12) 1月27日(土) | ももこ広場プレパーク(冬の星空観察)18:30～19:00 |
| (13) 1月28日(日) | 13:00 桃太郎会趣味の集い |
| (14) 1月30日(火) | 評議員会 @ 19:00～ |
| (15) 2月 1日(木) | 登校見守り(防犯・交通安全) |
| (16) 2月 2日(金) | 登校時見守り(防災部会) |
| (17) 2月 3日(土) | ふれあい餅つき大会 |
| (18) 2月 3日(土) | 吉備津彦神社節分祭 |
| (19) 2月 7日(木) | 防犯・交通安全部会 19:00～ |
| (20) 2月 8日(木) | 絆福祉部会19:00 |
| (21) 2月 8日(木) | あいさつ運動の日(防犯・交通) |
| (22) 2月 9日(金) | 下校見守り(防犯・交通安全) |
| (23) 2月10日(土) | 中石公園植木剪定(生活環境) |
| (24) 2月10日(土) | 8:30 桃太郎会尾上公園清掃・役員会 |
| (25) 2月11日(日) | 尾上八幡宮定期清掃・整備 |
| (26) 2月11日(日) | 中山学区電子町内会 10:00 |
| (27) 2月11日(日) | 13:00 桃太郎会趣味の集い |
| (28) 2月15日(木) | 登校見守り(防犯・交通安全) |
| (29) 2月15日(木) | いきいきサロン |
| (30) 2月15日(木) | 尾上ゴミ0の日(15日)大作戦 |